

経営比較分析表（令和4年度決算）

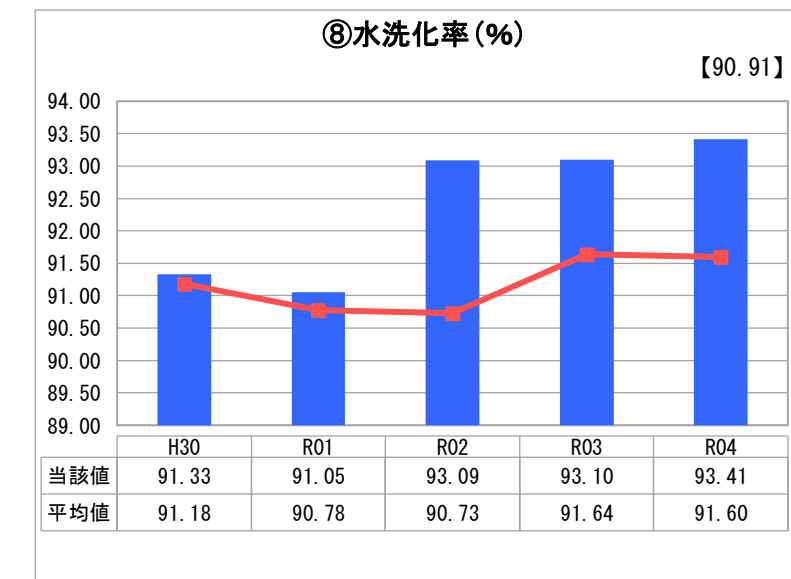
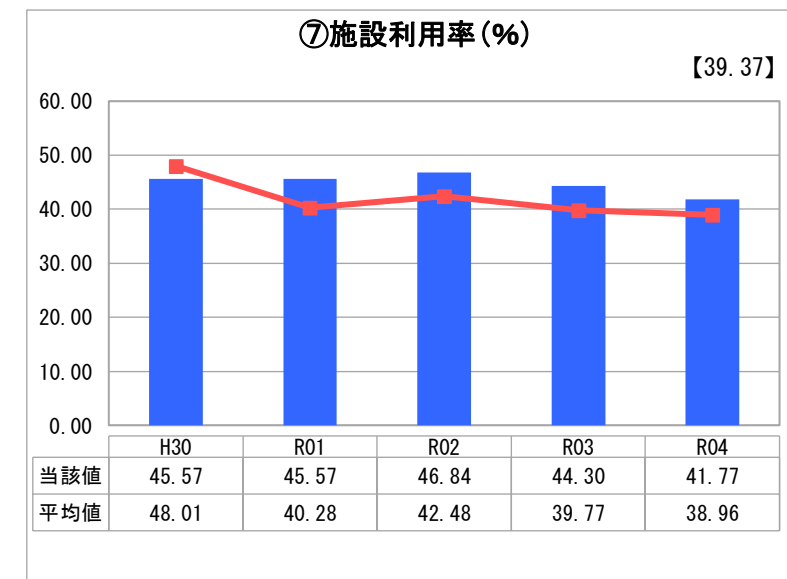
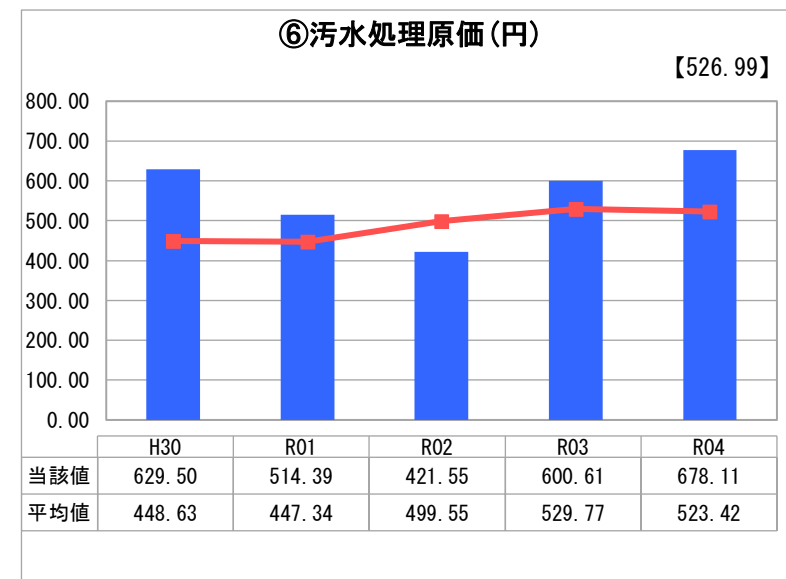
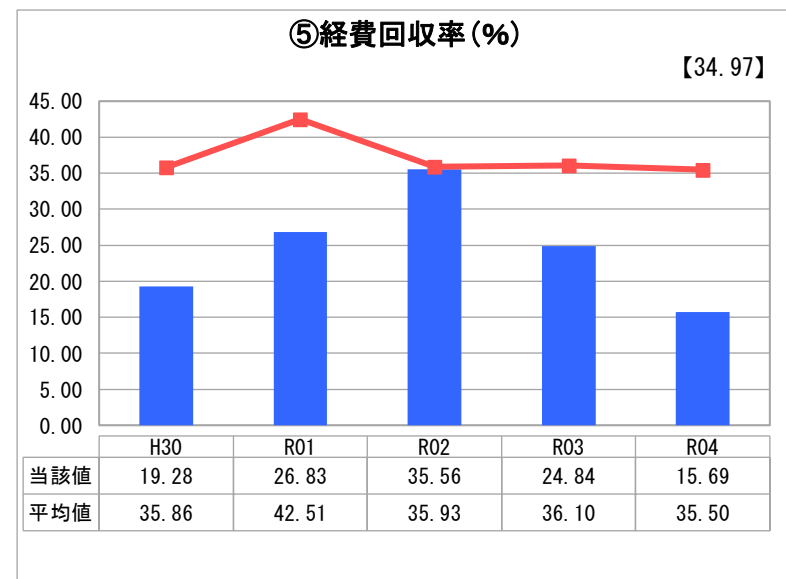
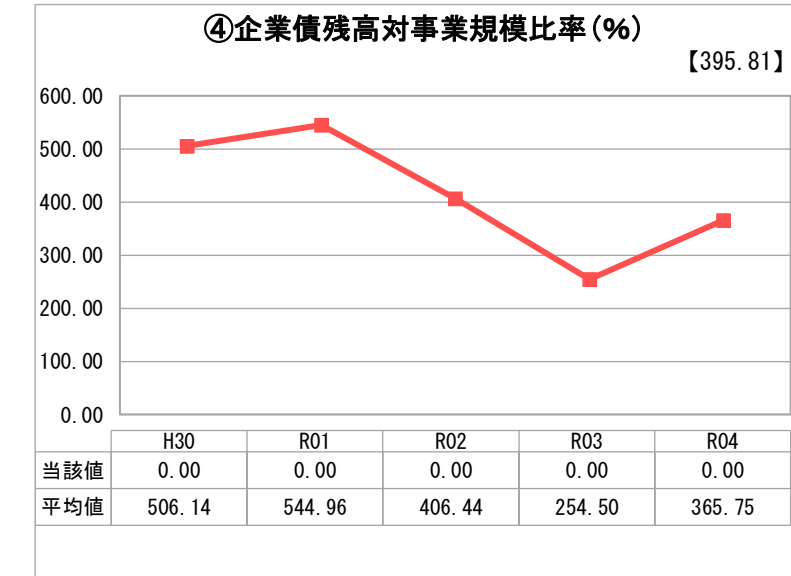
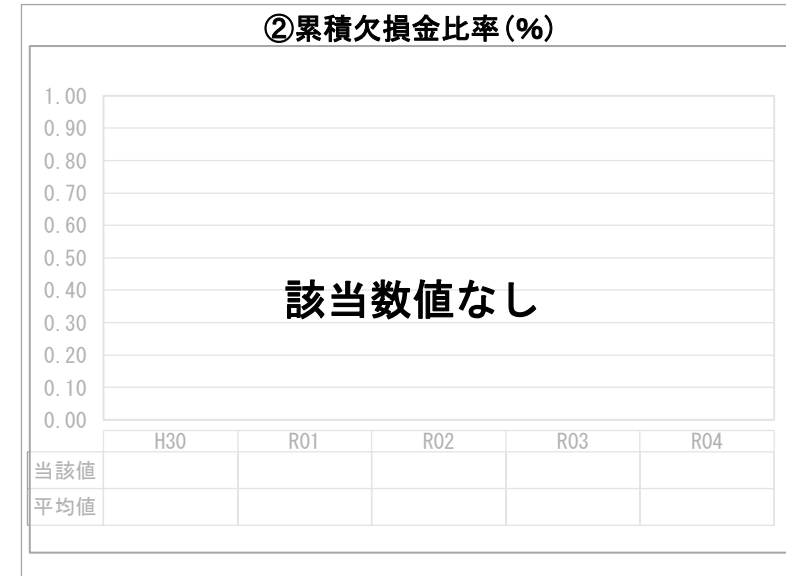
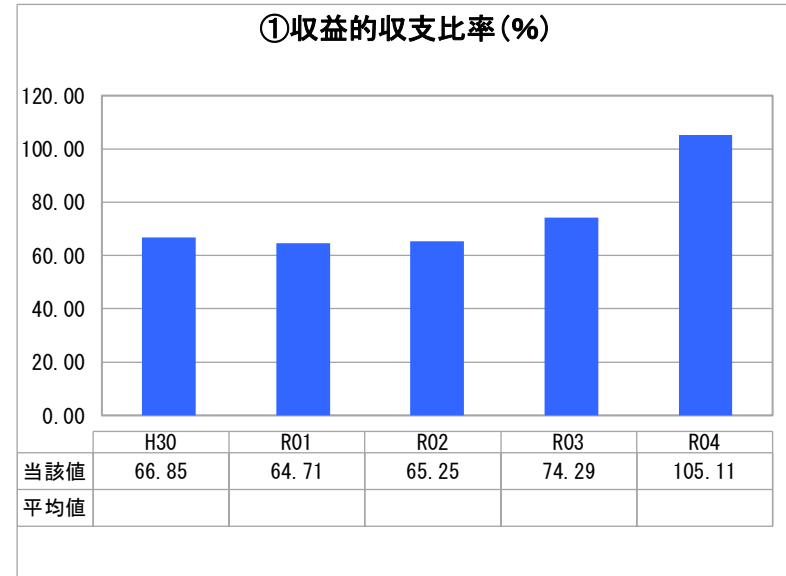
福井県 福井市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	林業集落排水	G2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	0.07	116.44	2,618

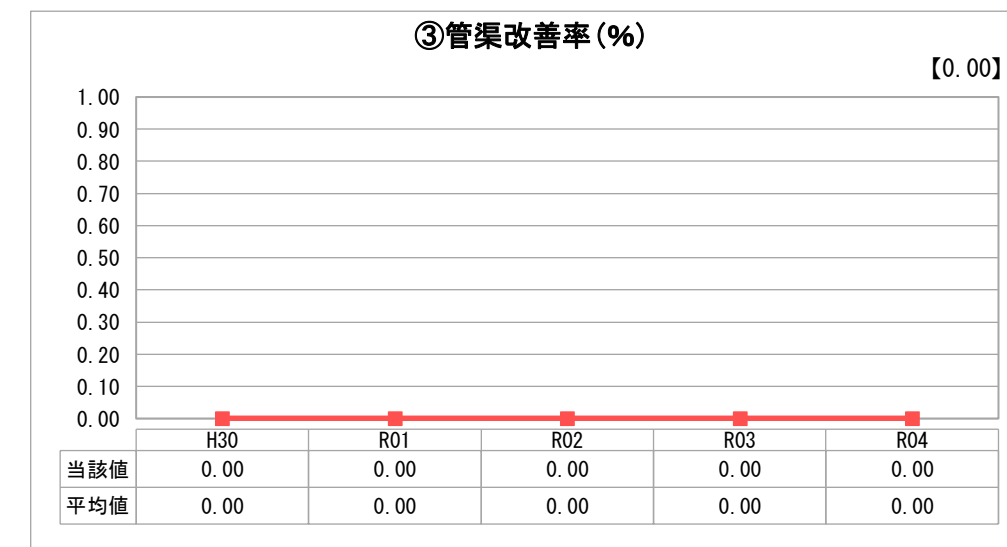
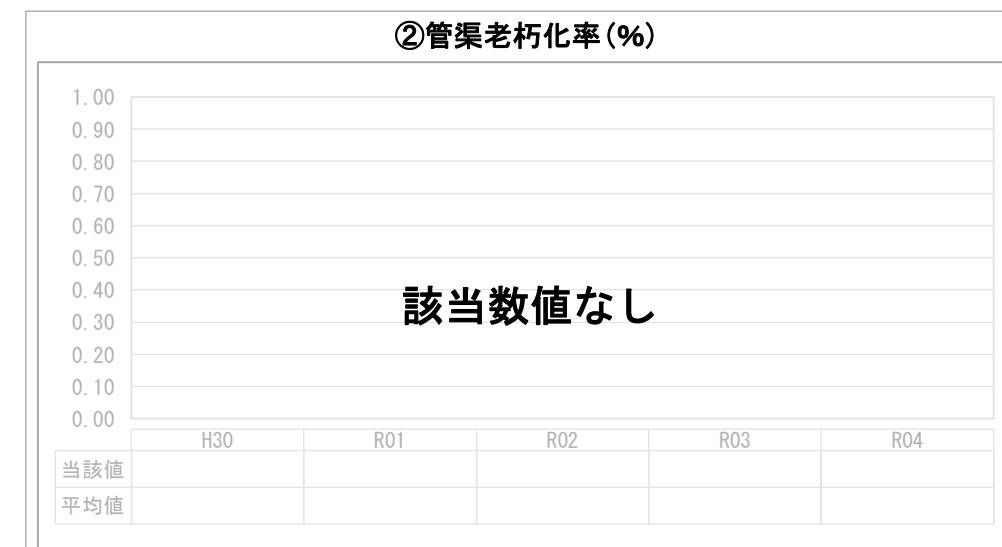
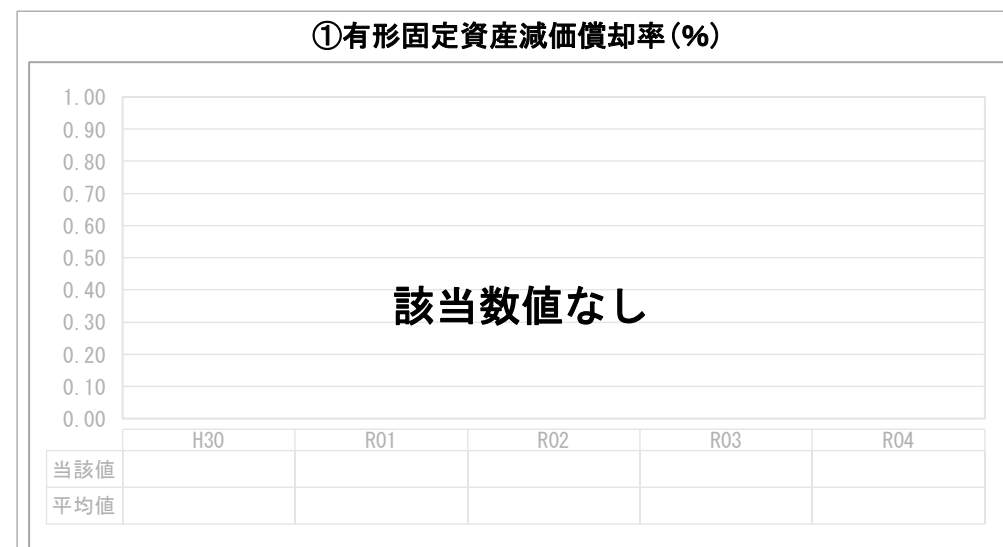
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
257,941	536.37	480.90
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
167	0.13	1,284.62

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率は100%を上回ったが、一般会計からの繰入金の割合が大きい。⑤経費回収率は100%を大きく下回っており、使用料収入では費用を賅っていない状況である。
⑥汚水処理原価は類似団体平均値と比較して高く、より効率的な汚水処理に努める必要がある。
⑧水洗化率は、類似団体平均値を上回っている。

2. 老朽化の状況について

③管渠改善率は、耐用年数の50年を経過した管渠がないことから、まだ更新を行っていないため0となっている。

全体総括

経費回収率は、100%を大きく下回って推移しており、経営状況は厳しい。
今後も、人口減少や節水により使用料収入は減少が予想される一方、施設の老朽化に伴い維持管理費や更新費用は増加が見込まれる。
今後も、計画的に施設の更新等を進めるとともに、令和5年度に移行する公営企業会計の利点を十分に活かして、経営改善に取り組む。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。